

県民の健康と暮らしを守り、

元気な福井を創造する



Public Health Nurse

保健官



福井県保健師の主な勤務先と仕事内容

福井県庁



福井健康福祉センター



坂井健康福祉センター



奥越健康福祉センター



★本庁での主な配属先と業務★

- ・主な配属先：こども未来課、障がい福祉課、保健予防課、健康政策課、長寿福祉課など
- ・政策立案、予算確保、システムづくりなど

総合福祉相談所



★総合福祉相談所の主な業務★

- ・精神保健福祉相談（相談支援、研修企画、家族会支援、関係機関との連携など）

福井県警察本部



★警察本部での主な業務★

- ・警察職員の健康管理

児童・女性相談所



丹南健康福祉センター



越前町

鯖江市

越前市

池田町

南越前町

敦賀市

敦賀市

敦賀児童相談所



★児童・女性相談所、敦賀児童相談所の主な業務★

- ・児童相談（相談支援、発育支援・育児指導、関係機関との連携など）

若狭健康福祉センター



二州健康福祉センター



★各健康福祉センターの主な業務★

- ・感染症対策、精神保健福祉対策、難病対策、健康危機管理、医療政策の推進
- ・家庭訪問、相談支援、研修企画、関係機関との連携など



保健師からのメッセージ



坂井健康福祉センター
ひかわ さつき
主事 檜皮 咲季

(令和4年度入庁)

福井県保健師を志望した理由は？

大学の実習において、広い視野で地域の健康問題を捉え予防活動に取り組み、地域住民の生活や健康を支える県の保健師の仕事に魅力を感じ、地元福井県で活躍したいと思い志望しました。

教育体制や職場の雰囲気は？

プリセプター制度による先輩保健師のマンツーマンでの指導や各期（新任期、中堅期、管理期）別の研修があり、困ったことや不安なことを質問・相談しやすい体制が整っています。また、所内でも定期的に保健師が集まり自分の事業や個別事例を具体的に振り返ることができ、保健師として成長できる環境だと感じています。

担当している業務とやりがいについて教えてください。

結核対策、エイズ等性感染症対策、肝炎対策を担当しています。不安を抱えた患者や家族、接触者から「安心しました。ありがとう」という言葉を聞けた時にやりがいを感じます。相手に寄り添い、真摯に向き合うことで、前を向くきっかけや力になれることが保健師の魅力だと感じています。



印象的な出来事を教えてください。

能登半島地震の災害派遣を行ったことです。実際に自分の目で被災地を見て、訪問や避難所巡回をとおして被災者と直接関わり、大きな被害にも前向きに生きている姿に人と人が支え合う力、結束力の強さを実感しました。今回の経験を決して忘れず、今も地域の方々や関係機関とのつながりを大切にして日々の仕事に取り組んでいます。

入庁希望者へのメッセージ

公務員試験と国家試験、実習との両立が難しいなどの理由で、保健師を断念してしまったようになった時がありました。今となっては「あの時頑張って良かったな」と思いながら保健師として充実した日々を送ることができます。皆さんもぜひチャレンジしてください。

福井県保健師を志望した理由は？

大学での病院実習を通して、入院中だけでなく地域でも自分らしく生活できるような支援体制の構築に携わりたいと思い、県保健師を志望しました。

また、自分の生まれ育った福井県で、広い範囲を対象として働きたいという思いがあり志望しました。

担当している業務とやりがいについて教えてください。

主に精神保健と小児慢性特定疾病医療費助成事業を担当しています。

住民の方からこころの相談を受け、対象者の話を聴いて気持ちを受け止め、必要な支援につなげることで対象者の方からありがとうと言葉をいただけたときにやりがいを感じます。また、精神疾患や心に不調がある方が必要な支援につながることができるためのリーフレットを作成する中で、関係機関の方とやりとりを行い、地域の現状や課題などを話し合いながら、より良いものを作成していくことにもやりがいを感じています。

教育体制や職場の雰囲気は？

プリセプター制度が導入されており、不安なこと、困ったことがあったときにはすぐにプリセプターに相談しています。プリセプターの先輩以外でも、上司や先輩方はよく相談に乗ってください、安心して色々なことにチャレンジすることができる環境です。

休日はどうどのように過ごしていますか？

有給休暇の取得推進がされているので、連休に合わせて、家族や友人とよく旅行に行っています。

入庁希望者へのメッセージ

まだまだできないことがたくさんありますが、上司や先輩方の姿を見て、日々教えて頂きながら、学び、成長することができる環境が整っています。ぜひ一緒に、福井県の保健師として働きましょう！



二州健康福祉センター
つちだ すずみ
主事 土田 涼美

(令和6年度入庁)



総合福祉相談所
つちゅうふくしちょうたんじょ
主任 土江 理恵

(令和4年度入庁)

福井県保健師を志望した理由は？

病棟看護師として働いていた時に、患者さんは普段どの様な生活を送っているのだろうと地域で健康を支える保健師業務に興味がわきました。行政保健師の仕事は、自分が携わった事業で、個の支援に留まらず、何人もの支援に繋がる可能性があるというところに魅力を感じました。以前から、難病支援に携わりたいとの思いがあったことから、福井県保健師を志望しました。

総合福祉相談所での仕事内容とやりがいを教えてください。

依存症の回復プログラムや家族教室を担当しています。当事者の方の言動から、前向きな変化を感じ取れた瞬間は、担当者として喜びを感じます。日常の小さな幸せや将来について話された時に、回復を間近で感じることができ、とてもやりがいを感じます。

入庁してから今までの活動で印象に残っていることを教えてください。

新型コロナで自宅療養されている方の健康観察の際に、多くの方から「ありがとう」とお声をいただいたことが印象に残っています。症状や年齢、既往歴等で困りごとは様々でしたが、具体的に対応策をお伝えすることで、少しでも不安が軽減できるように努めました。これまで看護師として培った経験を生かすことができたのではないかと思っています。

休日の過ごし方や仕事とプライベートの両立について教えてください。

子どもの長期休みに年休を取得し、家族旅行を楽しんでいます。子どもの急な発熱時にも、休みを取得しやすい職場です。

入庁希望者へのメッセージ

様々な経験ができることで、保健師としてだけではなく、自分自身の成長に繋がる職場だと感じています。一緒に働く日を楽しみにしています。

福井県保健師を志望した理由は？

看護学生時代から保健師を志望していました。他県で看護師経験もありますが、退院される方の嬉しそうな姿を見て、「地域で健康的に過ごすための支援がしたい」と改めて感じ、地元の福井県で保健師になりたいと志望しました。

担当している業務とやりがいについて教えてください。

糖尿病や透析の医療体制構築に関する事業や生活習慣病予防に関する事業の実施や施策の企画等行っています。医師や市町保健師等多くの関係者と調整するのは大変ですが、県民の健康づくりに直接関わる業務にやりがいを感じています。

保健師として活動してきた中で印象的な出来事について教えてください。

難病や精神疾患を持つ方、医療的ケア児とそのご家族など、色々なご家庭を訪問、支援したことの一つひとつが印象的です。個への支援経験を踏まえ、本庁で施策立案に反映できることも魅力だと思います。

仕事と子育てをどのように両立していますか？

産前産後休暇、育児休業を取得し、復帰後は休憩時間変更等活用し、保育園等の送迎をしています。子どもが病気の時は看護休暇やテレワークを活用しています。

入庁希望者へのメッセージ

子育て中の保健師もたくさんおり、フォローしあいながら働ける環境が整っています。子育てしやすい福井県でぜひ一緒に働きましょう。



健康政策課
かけと なつみ
企画主査 欠戸 夏未

(平成21年度入庁)

リリリリ
一緒に福井県を
元気にしよう!!



人材育成

福井県では、福井県保健師人材育成ガイドラインに基づき、新任期教育を実施しています。また、職場内や職場外での研修、ジョブローテーションや自己啓発等により、行政保健師として成長できる体制を整えています。

OJT

プリセプター制度を導入しています。先輩保健師がプリセプターとして指導につき、プリセプター保健師から、マンツーマンで日常的な指導をうけられます。
また、個別に保健師人材育成計画を作成し、能力の獲得状況を評価しながら、職場全体で、新人保健師の育成に取り組んでいます。

Off-JT

業務別派遣研修や新任期保健師研修、人事課が開催する県職員研修など、キャリアレベルおよび目的に応じた研修に参加し、行政保健師としての知識や技術を習得できます。

自己啓発

学会参加や研究発表、職能団体への参加や大学院進学等、保健師としての自覚を持ち、自己の専門的能力を向上させるために、主体的に学べる環境です。

＜福井県におけるキャリアレベルに応じた研修体系＞



～充実したサポートで、保健師として成長できます～

- ・福井県保健師人材育成ガイドラインに基づいて新任期教育を実施し、プリセプター保健師のサポートで安心して業務に取り組めます。
- ・県内外で開催される学会や研修会に参加し、知識や技術を得るチャンスがあります。

職員のスキルアップ・サポート制度

●トレーナー制度・メンター制度

新採用職員には、職場の先輩職員が「トレーナー」として、仕事の進め方などについてマンツーマンでアドバイスし、相談に乗ってくれる「トレーナー制度」があります。また、新採用職員に限らず、別所属の先輩職員に仕事の進め方や悩み事などを気軽に相談できる「メンター制度」も運用しており、アドバイスをもらいながら仕事を進めることができます。

●自己啓発活動支援

職員が資質向上や能力開発のため自主的に取り組むリカレント教育（通信教育講座の受講や放送大学の履修）や職務に役立つ資格等の取得（外国語資格、税理士・社会福祉等の国家資格、IT関係資格等）に要した経費の一部を支援します。

待遇・勤務条件

●給与

初任給

257,100円（令和7年4月現在。大学を卒業した保健師免許既取得者で医療職給料表（三）適用の場合）
なお、職歴等のある方は初任給の額に一定の基準で算出された額が加算される場合がある。

諸手当

扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当等

●勤務時間

月曜日～金曜日 8時30分～17時15分
(1週間あたり38時間45分、所属により変則勤務あり)
完全週休2日制（土・日曜日、祝日、および年末年始は原則休み）

●休暇

年次有給休暇20日間、夏季休暇（5日以内）、結婚休暇（7日以内）、育児休暇（子どもが3歳に達する日まで）などがあります。

●配属・異動

新任期は各健康福祉センターに配属され、入庁後10年程度は、本庁と出先機関を3年程度で異動します。

ワークライフバランスの推進

●早出遅出勤務

勤務開始を6時から13時の範囲で変更して勤務することが可能（1日の勤務時間は7時間45分）

●フレックスタイム制度

1週間あたりの勤務時間である38時間45分の範囲内で、各勤務日の就業時間の割振りを調整して勤務が可能

●テレワーク

自宅等のパソコンから県庁のネットワークに接続することで、在宅にて勤務が可能

●定時退庁・休暇取得促進

退庁時刻や休暇の予定を宣言する『かエール♪カード』の活用など定時退庁や休暇取得を推進

～安心して働くことができる職場環境です！～

給与、諸手当の条件はもちろんのこと、結婚や子育て、介護と仕事の両立ができる職場環境を目指しています。

子育て等支援制度

●産前産後休暇

出産予定日前8週間（多胎妊娠の場合14週間）から出産後8週間まで

●育児休業

子どもが3歳に達する日までの期間（2回まで分割可）

●育児短時間勤務

子どもが小学校就学前までの期間、短い勤務時間での勤務が可能

●育児部分休業

子どもが小学校就学前までの期間において、1日2時間以内までの休業が可能

●出産補助休暇

妻または子どももしくは子どもの妻の出産に伴い、入院の付き添い等を行うための休暇（2日以内）

●育児参加休暇

配偶者または子どももしくは子どもの妻の出産から1年を経過する日まで、出産に係る子ども等の養育のための休暇（5日以内）

●出産時育児休業（産後パパ育休）

子どもの出生後8週間までの期間（2回まで分割可）

●家族看護休暇

子どもを含む一定範囲の親族が病気になった場合に看護をするための休暇（年5日以内。対象が二人以上の場合、年10日以内）※9歳以下の子どもの学級閉鎖、入園、卒園、入学式も対象

●出生サポート休暇（不妊治療休暇）

不妊治療に係る通院等のための休暇（年6日以内（体外受精等を行う場合は年10日以内））



福井県庁

福井市大手3丁目17-1

●総務部人事課

●健康福祉部地域福祉課

電話 0776-20-0241

電話 0776-20-0326

